

2016年2月10日

## バレンタインデーにヘルシーでフレッシュなチリ産ブルーベリーを！ —2月13日（土）、マルエツ30店舗でチリ産ブルーベリーのプロモーション—

チリ果物輸出協会（ASOEX: The Chilean Fruit Exporters Association）は、チリ貿易振興局（ProChile）とチリ農務省と協力して、初めて日本でのチリ産ブルーベリーのプロモーションを行います。

南北に約4,200km伸びる世界でも最も細長い国、チリ。様々な気候ゾーンに広がる国土と、長期に亘って培ってきたクリーンで入念な農業が品質の高いフルーツの生産を可能にしています。季節が全く逆になる南半球にあるため、日本のオフシーズンに旬を迎えるのも大きなメリットです。2014年のチリ産フレッシュブルーベリーの世界への輸出量は約9万2千トンで、世界最大のブルーベリー輸出国になっています。

日本でもトップのシェアを争っているチリ産ブルーベリーの販売シーズンは10月から4月にかけてであり、入荷のピークを迎えるのは12月から2月初旬のため、チリはバレンタインデーに焦点を合わせ、バレンタインデー前日の2月13日（土）に株式会社マルエツ（本社：東京都豊島区）の都内および近郊の計30店舗にて「バレンタインデーにヘルシーでフレッシュなチリ産ブルーベリーを！」をテーマに試食販売を実施します。生鮮のブルーベリーに加え、電子レンジで簡単に作れるブルーベリージャムの提案も行う予定です。



### 2月13日（土）チリ産ブルーベリー試食販売 実施店舗

マルエツ店舗名	地域
1 板橋駅前店	東京都板橋区
2 葛西店	東京都江戸川区
3 葛西クリーンタウン店	東京都江戸川区
4 勝どき六丁目店	東京都中央区
5 金町店	東京都葛飾区
6 かまた店	東京都大田区
7 亀有店	東京都葛飾区
8 清澄白河店	東京都江東区
9 国領店	東京都調布市
10 新糎谷店	東京都大田区
11 調布店	東京都調布市
12 鶴川店	東京都町田市
13 新田店	東京都大田区
14 真中店	東京都世田谷区
15 リンコス 六本木ヒルズ店	東京都港区

\*五十音順

マルエツ店舗名	地域
16 井土ヶ谷店	神奈川県横浜市
17 大倉山店	神奈川県横浜市
18 川崎宮前店	神奈川県川崎市
19 四季の森フォレオ店	神奈川県横浜市
20 新川崎店	神奈川県川崎市
21 茅ヶ崎店	神奈川県茅ヶ崎市
22 天王町店	神奈川県横浜市
23 武蔵小杉駅前店	神奈川県川崎市
24 朝霞店	埼玉県朝霞市
25 川口キュポラ店	埼玉県川口市
26 草加稲荷店	埼玉県草加市
27 西大宮駅前店	埼玉県さいたま市
28 東門前店	埼玉県さいたま市
29 武蔵浦和店	埼玉県さいたま市
30 津田沼南店	千葉県習志野市

\*県ごとの五十音順

<本件に関するお問い合わせ先>

うねめ



チリ・フレッシュフルーツ キャンペーン事務局 (株)旭エージェンシー内 担当：采女

Tel: 03-5574-7890 Fax: 03-5574-7887 E-mail: uneme@asahi-aq.co.jp